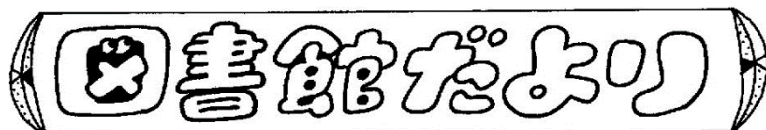


室田小学校 4ねんせい



学校のお休みが続いていますが、お元気ですか。ゲームも楽しいけれど、いつもよりたくさん本を読んでみよう。今日は、^{きょう たの ほん}楽しい本を4さつ紹介します。家族で役を決めて読んだり、文章の「。」で^{こうたい}交替しながら読んでも楽しいです。



『世界でいちばんやかましい音』 ^{せかい} ^{しや}こぐま社

ベンジャミン・エルキン/文 太田大八/絵 松岡享子/訳

やかましい音がだいすきな王子が、自分のお誕生日に
^{せかい}世界でいちばんやかましい音を聞きたいと思いました。

『妖怪一家九十九さん』 ^{ようかい} ^{つくも}シリーズ8冊 ^{りろんしや}理論社

富安陽子/文 山村浩二・画

^{ようかい}妖怪がなかよく暮らす野原に大きな^{だんち}団地ができた。^{しゅんかんいどう}瞬間移動
が得意な^{とくい}妖怪ノラリヒョンが^{だいひょう}代表して、市役所にモンクを言い
に行った。市役所が用意したのは、^{だんち}団地の地下12階。

『魔女学校の一年生』 ^{まじよ}シリーズ 全4巻 ^{ひょうろんしや}評論社

ジル・マーフィ /文・絵 ^{まつかわまゆみ}松川真弓/訳

ミルドレッドは、^{まじよ}魔女学校の1年生。なにをやってもドジばかり。
ほうきから^{ころ}転がり落ちるし、友だちを^かブタに変えちゃうし・・・
つぎのテストは「^{わら}笑いぐすり」をつくること。だいじょうぶかな？

『てがみはすてきなおくりもの』 ^{こうだんしや}講談社

スギヤマカナヨ /文・絵

なかなか会えない人たちに手紙をだしてみませんか？大きな
葉っぱや、貝がら、ガチャポンのケースも手紙として送れます。